宝台樹～武尊山　山スキー

記　舘野

2017年3月5日
メンバー：　舘野　徳山　浅原　田中美

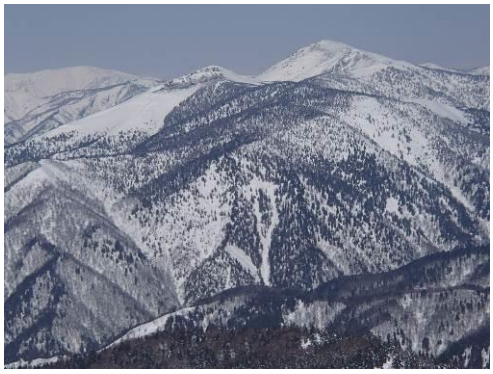
昨日雪道を果敢に突っ込んで行ってあえなくスタックしたので、今日はおとなしく、除雪終了点のスペースに車を止めて6：53に出発。「さあ今日こそピークを目指すぞー！！」と200～300mも歩くと登山道入口で、無理して車で入っても所詮ここまでだ。（四駆なら問題なく入れる。）

ここから少し牧草地のような雪原を行き、すぐに沢沿いの林道を緩く登るようになる。大幽洞窟への道を分け、少し歩くと林道の存在はわからなくなり名倉沢を適当に登って行く。この辺りの沢は完全に埋まっていてどこでも歩ける。でもどこでも歩け過ぎて油断していると、下りトレースにダマされて枝沢に入ってしまう。すぐに気付いて軌道修正。やがて傾斜が急になって、なおも頑張ると1650m付近の尾根に出た。武尊山が思いのほか遠くに望め、本当に届くのか不安になる。明るく雰囲気の良い尾根を緩やかに登れば1692mの標高点付近で、ここから緩やかに下りていくと、さらに下りが続き、地図では想像できないほど下ってようやく手小屋沢に降り立つ。この下りで片足だけシールが団子になってエライ苦労をする。下りで片側だけ団子になるということが、こんなにひどい状態になるとは思わなかった。とにかく片足だけがどんどん滑り、団子の足は全然動かないので足はどんどん開いて行って、こうなると体が硬い私じゃなくても問答無用でただ転ぶだけだ。そのたびに板を脱いでシールから雪を落とさなければならないのでたまったものではない。この下りは標高差で100m近くあるので、シールの団子如何に問わずシールオフして滑るに限る。そうすれば結構楽しめるし時間も節約できるだろう。

■写真上　名倉沢を快適に登る。
■写真中上　手小屋沢も気持の良い森だ。
■写真中下　尾根に登ると奥利根の山々が見えてくる。
■写真下　山頂直下は樹氷の疎林だった。

さて、手小屋沢に降りると時すでに10:30。知らないうちに結構いい時間だ。13:00が引き返し限界時間だと思っていたので、このペースだとちょっと厳しいか・・・。ただ、手小屋沢は登りやすいトレースにも助けられ、かなり楽に登っていけた。この辺り、雪質もよく森の雰囲気も最高！！さらに上部は傾斜が増すので右岸の尾根に取り付き一気に登れば1985m付近の尾根に乗り上げた。ここで一本して時間を見ると12:20。「さあーあと標高差200mガンバ！！」

ところが標高2000mからほんの標高差50mの突破に思わぬ苦労をする。急斜面・藪・アイスバーンの３大難敵があろうことかタッグを組んで我々の前に立ちふさがる。この中の一つでも手に余る難



敵なのに、3つもそろうともう、例えて言うなら黒部ダムの破砕帯を突破する工夫になったみたいだ。しかしここまで来たらそうそうピークは諦められませーん！！時間はかかるが枝をつかんだり潜ったり跨いだりして辛抱強くコツコツと登るしかない。ようやくこの破砕帯を越えれば明るい樹氷の疎林となって山頂が間近に見えてきた。登りやすくなった斜面をグイグイ登って行くと13:14ついに武尊山の頂上に立つことができた！！昨日がピーク目前の敗退だっただけに今日は嬉しい登頂だ。しかも、川場から簡単に登ってきた登山者が大勢いる中、あらぬ方向から、しかもスキーで登ってくる我々はやたら目立ち注目を浴びる存在のようだ。最初に登った私などは質問攻めにあってしまった。でも気分は悪くない、というより相当良い。バンザイしたいくらいだ。やがてメンバーが揃ってみんなで握手！！

さあ、帰りも長いのでのんびりしてられない、記念写真を撮ってさっさと降りよう。登りで苦労したあの破砕帯は大沢源頭の斜面を絡めて滑れば快適！！登りの苦労はいったい何だったんだ。そして手小屋沢！！ここは北面なので雪が生きていて最高のパウダー！！昨日に引き続き大当たりだ。あっという間に登り返し点まで標高差約550m滑る。そして1692mの登り返しも右に右にトラバース気味に登れば思ったより簡単に1692mの穏やかな稜線に登り上げることができた。ここも行きの苦労は何だったんだ。さて、最後に名倉沢の滑降。ここも全体的に北斜面なのでうまくルートを採ればいい雪が滑れる。同じ沢の中でも、右岸と左岸では雪質が全く違うことがあるので、そこをうまく見極めるのが、楽しく滑れるコツだ。そして、15:45、思ったより早く車デポ地に帰り着くことができた。

今回の宝台樹～武尊山のルートは標高差約1200m、登り返しもあるが、全体的に北斜面で雪質も良く、変化に富んだ好ルート、充実感にしっかり浸ることができ「山に登ったー！！」と実感できて山ヤの気持ちを持った山スキーヤーにはお奨めします。

■写真上　至仏山と笠が岳。（笠が岳の白い大斜面、気になりますねー！！）
■写真中上　ついに届いた武尊山山頂！！
■写真中下　山頂直下の斜面を滑降！！
■写真下　手小屋沢を快適に滑る！！

■コースタイム
除雪終了点（6:53）～（7:23）大幽洞窟分岐～（9:18）尾根に乗る～（10:30）手小屋沢（11:00）～（12:20）1950m付近で尾根に乗る～（13:15）武尊山（13:45）～（15:45）除雪終了点
（3/5の宝台樹スキー場の積雪　260㎝）